

オンラインさくらんぼ組について

オンラインさくらんぼ組によるこそ。

さくらんぼ組はわくわく広場の小さい子（2，3歳）のクラスです。

さくらんぼ組では、分かる言葉でお母さんと一緒に毎週わくわして、楽しみになるようなクラスを提供しています。今まで8カ月やってきましたが、2，3歳でもオンラインでこんなに楽しく出来るんだ。と私の方が驚いています。一緒に日本語で遊びましょう！子供達とお母さんに会うのを楽しみにしています！！

対象年齢 2，3歳

日程

水曜日クラス 10時から10時半—40分

水曜日クラス 11時から11時半—40分（新規クラス）

木曜日クラス 10時から10時半—40分

木曜日クラス 11時から11時半—40分（新規クラス）

何人かそろいましたら、別の曜日に新しいクラスを作る事も可能ですのでご相談下さい。

毎回同じIDとパスワードで入ってください。招待は送りません。

ZOOM ID 826-559-9362

Password 3237

わくわくが初めてのお子さんのみ

顔合わせをクラスが始まる前に行います。時間は10分ほどです。

継続の子は「洋子先生一久しぶりー」となりますが、初めての子は「だれ？」という感じだと思います。一度 ZOOM でお母さんやお子さんと会って少しでも仲良くなってから初めてのクラスができればスムーズにクラスになじめると思います。この時に ZOOM の基本的な使い方（ギャラリービューやスピーカービューの使い方、ミュートの仕方など確認します）時間帯は個人的に決めますのでよろしくお願いします。

今年度のわくわくの方針について

今年度の目標

大切な幼児期に日本人として体験させたい事を今の状況下で最大限子供達に提供する。

幼児期の子供達に大切な2つの事

- ① 今しかできない日本人としてのいろいろな行事や本、歌、手遊び、ゲーム、などを通して、沢山の刺激や文化を知るきっかけを与えること。
(添付資料 「日本の文化体験のすすめ」をお読みください [こちらから](#))

- ② 友達と遊ぶ事を通して人との関わり方を学ぶ事

(添付資料 「わくわくの保育はどのような事をしているの？」 [こちらから](#) をお読みください)

注 資料はわくわく広場用ですが、さくらんぼさんも基本的な所は同じです)

わくわくで提供するクラスの種類

*オンラインクラス

大切な事の ① をやります。

***外遊びクラス**（小人数単発予約制）詳細は別途送ります。

大切な事の ② をやります。 オンラインクラス受講者は優先的に申し込みます

***本の貸し出し** 一人一回10冊2週間まで。DVD、パズルは無制限)

貸出日は教材ピックアップの日

もっと頻繁に本を取り換えたい場合はご連絡下さればいつでも新しい本と取り換える事が出来ます。

オンラインのクラスを行う期間

わくわく広場では、2020年度はIN PERSON にはせず、オンラインクラスを行う事にしました。（5月まで） 2021年度（9月から）は状況を見てお知らせします。

ZOOM クラスの内容

季節の歌、手遊び、クラフト、染め物、伝承ゲーム、紙芝居、パネルシアター、絵本、クイズ、かくれんぼ、宝探し、動物クイズ などなど

季節の行事（運動会、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、おいもパーティー、おもちつき、節分、ひな祭り、子供の日、母の日、父の日、など）季節のクラフト、お誕生日会、お料理、お泊り会（キャンプファイヤー、マシュマロ焼き、一緒にお寝間着を着て、歯を磨いて、お友達と一緒に寝ます）

保護者の方へのお願い

教材ピックアップ

毎月最後の週にこれから使う教材などを取りに来ていただきます。取りに来られない方はどこかこちらの方に来るときに（ミツワなど）そこで待ち合わせをしてお渡しすることもできます。都合がつかない方、他州の方は郵送します。教材ピックアップの時にお月謝も集めます。

常に準備してもらいたいもの

クラスの前にクラスで使うものはその都度お知らせしますが、基本的に用意しておいてもらいたいものがいくつかありますので、ご用意ください。

白い紙（コピー用紙の紙でも画用紙でも OK）

マーカー、クレヨン、色鉛筆など色がぬれるもの（さくらんぼの年齢は筆圧が弱いのでマーカーが少しの力でもきちんと色が出るのでおすすめです）

卓上セロテープ（片手で切れるタイプ）（子供はすぐにはつかえませんが、3歳以上になったら自分でも使えるように練習していきます）

ガムテープ

はさみ

カッター（ダンボールのお家作りの時に大人が使います）

折紙

のり

新聞紙（買い物に行ったときなどに何枚かとってきておいてください）

廃物を取っておいてください。（空き箱、卵のパック、トイレットペーパーの芯など）

メールアドレスの開示

わくわく広場は、子供達だけでなく、お母さんも同じくらいの年の子がいるお母さん同士のお友達を作る場でもあります。クラスのみなさんとクラス以外でも連絡をとったり遊んだりできるようにクラスのみなさんのメールアドレスは TO で公開いたします。もし今使っているアドレスを公開したくない方は、わくわく専用のアドレスを作って今週中にお知らせください。

よくある質問

Q 家の子は落ち着きもないし、オンラインでは集中できないと思うのですが、大丈夫でしょうか。

A 大丈夫です。コロナが始まってから8か月間オンラインでやってきましたが、2, 3歳の子も楽しく参加できます。ずっと画面を見てお勉強をするわけではなく、ダンスをしたり、かくれんぼをしたり、クラフトをしたりと動き回るので大丈夫です。何回か参加すると子供達は慣れてきます。わくわく広場は子供だけでなく、お母さんともお子さんの事をお話ししたり、いつでも子育て相談もしていますので、気になる事があればいつでも

Q オンラインクラス中は子供はずっとミュート（消音）にして、先生の画面を見る感じでしょうか。

A いいえ。基本的にミュート（消音）にするのは本や紙芝居を読む時のみです。あとはクラスの雰囲気を出すために、みんなの音がずっと聞こえるようにしています。クラスの中でも「○○ちゃんは出来た？」「洋子先生みつけたよー」「それなあに？」などの会話をしながらクラスが進んでいきます。

Q クラスの定員は何人でしょうか。

A 今の所8人です。私を入れて9人になるようにしています。画面が小さくなりすぎると子供達とのやりとりが難しい事と、IPADで参加している方が9人以上になると次のページにいつてしまい、全員の顔が見えなくなってしまうためです。

Q 当初の予定では54区がIN PERSONになった時点でわくわくもIN PERSONになるとのことでしたが、54区が通常にもどってもわくわくはオンラインなのでしょうか。

A 今年度は、公立学校が対面になったとしてもわくわくは私の居住スペースを使っています。いくら頑張っても消毒をしても水曜日、木曜日で全部で4クラス、沢山の人が入れ替わりで家の中に入るのは、私にとっても保護者の方、子供達にとっても今は安全ではないと判断し、今年度は5月までオンラインとすることにしました。その代わり外遊びクラスを少人数で行っています

Q 他州に住んでいます。コロナが終わって対面になった場合、来年度からもオンラインクラスは続けてもらえるのでしょうか。

A はい。対面になってもオンラインクラスはオンラインクラスで続けていきます。今までは日本語環境のあまりない地域に住んでいる方は大変だったと思います。これからは日本語環境がない地域のお子さんでもオンラインクラスならば日本語環境のクラスに参加できます。世界中どこにいてもオンラインで幼稚園のクラスが出来ると気が付けてよかったなと思っています。

Q 保護者はオンラインのクラスの間は常に一緒にいないといけませんか？

A

はい。お願いします。さくらんぼの年齢で一人でコンピューターを操作して集中するのは難しいので、お母さんも一緒に生徒の一人としてクラスに参加してください。お母さんが一緒にやる事で一人対コンピューターではなく、クラスでみんなで行っている感ができます。ダンスやお歌などもできるだけ全部一緒に活動に参加して下さる用お願いします。

Q HPにはさくらんぼ組は1歳半から3歳半、わくわくは3歳半から6歳とありますが、オンラインではさくらんぼが2、3歳、わくわくは4歳からとなっています。オンラインと対面では対象年齢が違うのでしょうか。

A 対面式の時はさくらんぼ組さんは1歳半からですが、やはりオンラインとなると、1歳半になったばかりだと少し難しいかなと思いオンラインは2, 3歳と変更しました。ただ個々のお子さんによって発達状況も異なりますので、2歳前でもご相談下さればクラスに入れることもありますし、個々の子供の様子を見ながらその子には上のクラスがいいと判断すれば3歳半でわくわくに入る事も可能です。

Q お泊り会とはどのようにやるのでしょうか。

A 昨年度の例です

4時 ZOOM 15分 カレーの作り方の伝授、カレーのお話 ZOOM 切って親子でカレーを作る

6時 ZOOM 一緒にカレーを食べる。

6時半 ジングル探検、キャンプファイヤー、マシュマロデザート、マイムマイム、

寝間着に着替える、歯磨き

7時半から8時 ベッドに入る（寝る前のお話、みんなでちょちょおはなし。おやすみなさい）

Q 本はどのように消毒していますか？

A 返却された本は、本棚に片付ける前に表裏を消毒して何時間か床においておきます。ただすべてのページを消毒しているわけではありません。本はいろいろな人が家に持って帰るというシステムですので、リスクがないとは言えません。ただいまの時期日本からの郵便も届かず、家にある本もあきてしまった。家にいる時間も長いのでせめて本を貸し出してほしいという要望も沢山ありました。本を借りるかどうかは個々の判断で決めてください。

